

謹啓 時下益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素から予防接種対策の推進に御支援、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状については、その臨床経過、治療は非常に多様であり、現時点ではその全体像が明らかになっておりません。

今般、これらの症状を生じた方に対する診療体制の充実のために、協力医療機関等を受診している方を対象に、その症状の背景・経過・治療等に関する実態を分析し予後に関連する因子を検討するための研究を、下記により厚生労働科学研究事業として実施することとしました。

つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、本研究への協力について特段の御配慮をいただけるようお願い申し上げます。

なお、研究班から、別途、本件に関する説明会の案内がありますので、説明会への出席についても御検討いただきますよう併せてお願い申し上げます。

敬白

平成27年12月16日

厚生労働省健康局健康課
課長 正林 督章

各研究対象施設の長 殿

記

研究課題名：ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンに係る診療体制における協力医療機関等を受診している方を対象とした調査研究

研究の期間：平成27年12月以降順次開始し、平成30年3月まで

研究代表者：祖父江 友孝

国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座（環境医学）

住 所：大阪府吹田市山田丘2-2 F1

電 話：06-6879-3922 F A X：06-6879-3929

本件に関する問合せ先：喜多村 祐里 (E-mail: hpy_kenkyuhan@envi.med.osaka-u.ac.jp)

研究対象施設：ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関等